

第2回 第2期西区地域福祉保健計画策定委員会

日時：平成21年3月23日（月）13:30～

場所：西区役所 2A会議室

次 第

1 開 会

2 計画の関係性について

【資料1 計画の関係性】

3 第1期計画の評価と第2期計画の評価方法の検討について

【資料2 第1期計画の評価について】

4 第2期計画の構成と素案の作成方法について

【資料3 第2期計画の構成要素について（案）】

【資料4 区全域計画素案の作成方法について（案）】

5 地区別懇談会と地区別計画の作成方法について

【資料5 地区別懇談会について】

【資料6 地区別計画素案の作成方法について（案）】

【資料7 計画書（地区別計画）イメージ】

6 区民アンケートの実施について

【資料8 平成21年度実施分区民アンケートについて（案）】

7 その他

(1) 次回日程について 月 日（ ） 時 分～

8 閉 会

計画の関係性

1 区計画と区社協計画の関係

概 要

【第 1 期計画】

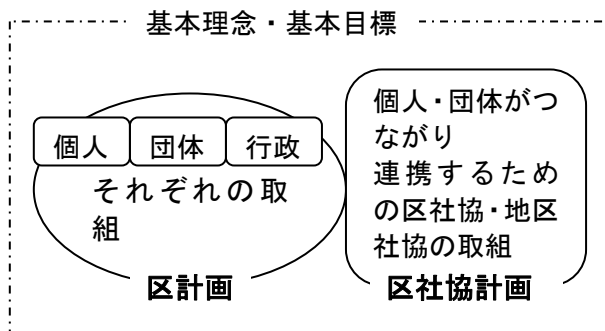
第 1 期の区計画は平成 17～21 年度の 5 か年を対象とし、個人、団体、行政がそれぞれ目標に向けて取り組むこと定めた計画です。

一方、区社協の「西区社協福祉プラン」（区社協計画）は 18～21 年度の 4 か年計画で、区計画と同じ基本理念と目標を掲げ、個人、団体が「つながりを持ち」「団体どうしの連携を図る」ための区社協と地区社協の取組をまとめた計画です。

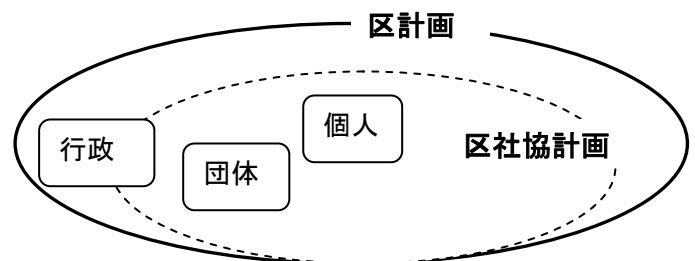
【第 2 期計画】

第 1 期は区計画と区社協計画を別々に策定していましたが、第 2 期計画は、両者を一体的に策定し、「区計画」に「区社協計画」の要素を盛り込んだ計画とします。

【第 1 期】



【第 2 期】



2 区計画と地区別計画及び市計画の関係

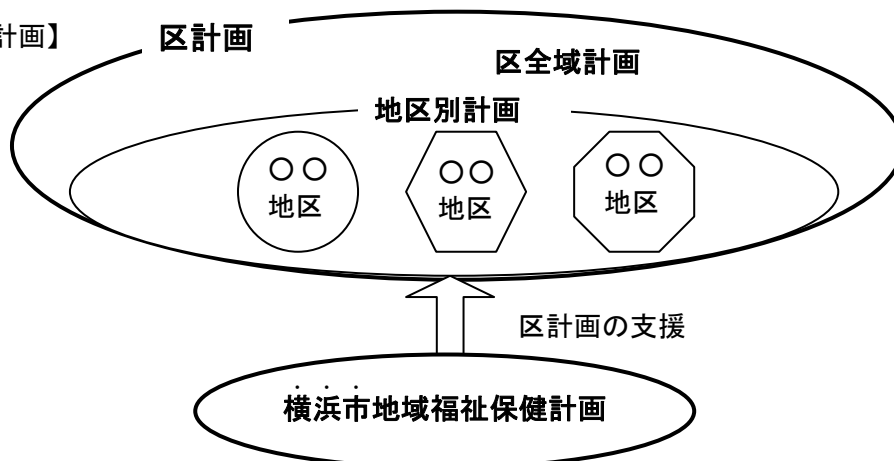
概 要

第 1 期区計画は、区全域を対象としていました。

第 2 期区計画は第 1 期を基本としながら、地区の特性にあわせ、身近な地域で推進していけるよう、区全域計画に加え「地区別計画」を策定します。

なお、平成 21 年度からの第 2 期の市計画は、第 1 期の市計画と同様引き続き区計画の推進のための支援策を盛り込んだ計画です。

【第 2 期計画】



○区計画と区社協計画

【第 1 期計画】

	区計画	区社協計画
計画期間	17～21 年度	18～21 年度
基本理念 基本目標	計画書参照	区計画に同じ
内容	個人・団体・行政の取組	区社協・地区社協の取組



【第 2 期計画】

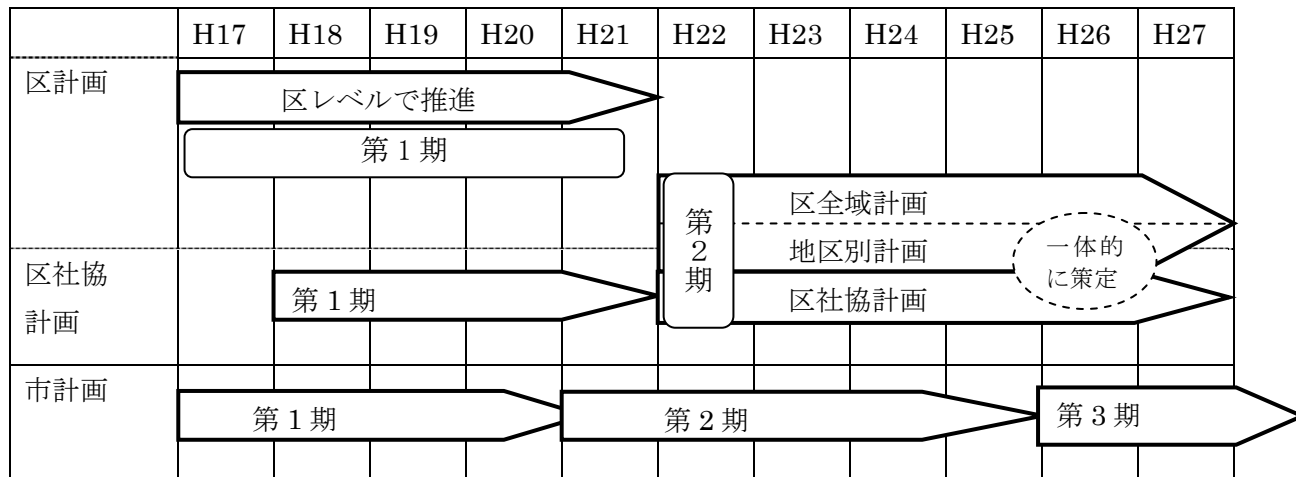
	西区地域福祉保健計画（区計画・社協計画）
計画期間	22～26 年度
内容	区計画に区社協計画の要素（区社協・地区社協の取組）を盛り込んで策定

○ 地区別計画・区計画・市計画

	地区別計画	区計画	市計画
位置づけ	地域と行政が協力し身近な地域の特性や課題を分析し、 地域の特性に応じた取組みを盛り込む計画 （区計画の一部）	区の方針と地区別計画及び区全域計画 （地区別計画の支援策や地区をまたぐ課題や区域で取組むべき課題への対応）を盛り込む計画	基本理念と方向性、 区計画の支援策及び市域での取組みを盛り込む計画
計画期間	区計画と同じ	22～27 年度	21～25 年度
内容イメージ	身近な地域でのちょっとしたサポート・理解促進・交流の取組み取組、誰もが利用できる居場所づくり、支援が必要な人の日常生活に連動した支援策・取組など	（区全域計画） 地区をまたぐ課題への対応 区全体の活動・事業 区に 1 か所の拠点や専門機関を活用した取組など	市民全員が意識すべきもの・区をまたぐ課題への対応 市域全体の活動・事業 専門的対応の高い専門機関やテーマ型活動、NPO 等との連携や協働の取組。 他都市と連携した取組
方向性	新規策定	第 1 期計画を継承 5 年間の変化等を踏まえ見直し	（市において策定）
作成方法	議題 3 及び 4 で提案		

○ 計画の期間

概 要
 第2期計画は、平成22～27年の6か年計画とします。



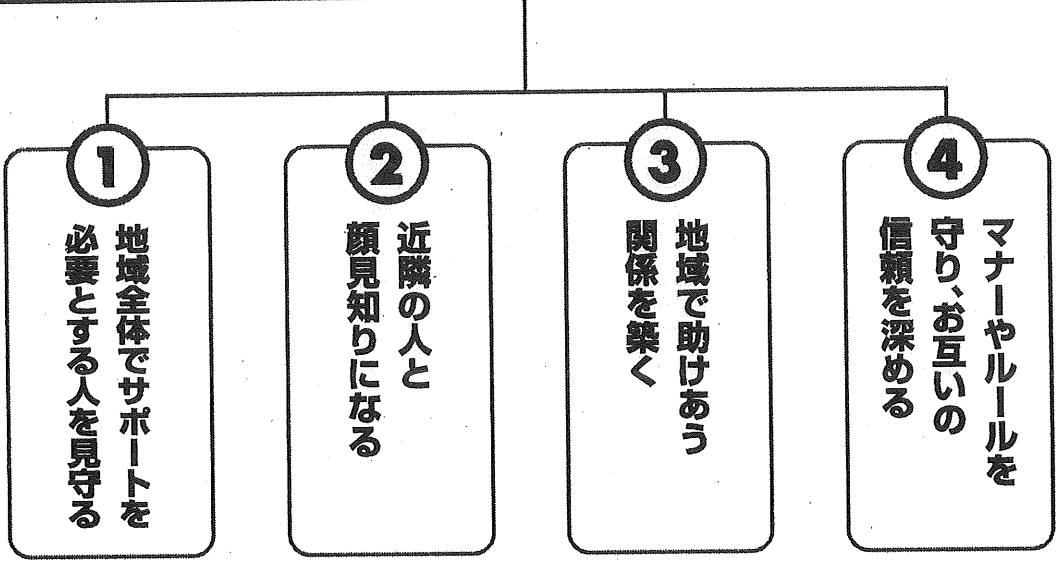
第1期計画の評価について

資料2

対象	方法	目的	取組状況等 (20年度まで)	評価を実施することによる効果	取組状況及び評価実施上の課題	第2期計画の評価方法の方向性等
全体	西区地域福祉保健推進の指標 (平成21年度の目標値) (区民アンケートの集計値)	計画の推進が最終年度にどの程度図られたか把握する	別紙1	<ul style="list-style-type: none"> 5年間の中期的取組状況を把握できる。 取組が数値となって表されることで、活動に対する達成感が得られる。 個人、団体、行政の取組みが全体としてどのくらい進んだか確認できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 平成19年の調査から、指標が期待値であるため、5年間では達成が困難と思われる。 	
個人	区民アンケート (集計値・個別意見) 18歳以上、2500人対象 H15年、H19年に実施 H21年実施予定 個人の取組みアンケート (区民まつり、各種事業で実施)	個人の取組状況の把握	別紙2	<ul style="list-style-type: none"> 区民に計画を周知するきっかけになる より広い意見を把握し、見えにくい個人の意識や要望を表出化できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 結果を広報やホームページ、イベント等を通じて公表しているが、見る機会、参加する機会の少ない区民に情報が届きにくい。 回答率が平成15年に40%、平成19年度に37.7%と下がってきており、回答率を上げる工夫が必要 より多くの意見を反映するためには、アンケート調査以外の方法も検討する必要がある。 	
団体	振り返りシート (毎年実施 H19年は114団体に依頼、 回答54団体)	団体の取組状況の把握	別紙3	<ul style="list-style-type: none"> 計画を再周知する。 1年間の活動を振り返り、次年度の活動に活かす。 他の団体で取り組まれていることを自分達の活動の参考にする。 同じような取組みとしている団体と協働で活動をするきっかけとする。 取組みが少ない目標、行動に目を向け、新たな活動の参考にする。 	<ul style="list-style-type: none"> シートに記載されている項目が多く、記入しにくい。 目標順にチェックするため、すべての項目に記入が必要と誤解される。 チェック項目にとらわれ、本来行われている活動が記入しにくい点がある。 団体ごとに経年の取組み状況がわかる簡易なシートがないため、過去の状況がわかりにくい。 団体どうしが互いの活動を知り合い、つながっていくことにシートを活用するための工夫が必要 	
行政	振り返りシート リーディング事業への取組み状況の確認	行政の取組状況の把握	別紙4	<ul style="list-style-type: none"> 1年間の取組を振り返り、次年度の事業に反映する。 3つの重点戦略を設定して継続的に取り組むことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 振り返りシートの結果を生かし、団体と行政の取組みをつなぐところまで至っていない。 リーディング事業での取組みが不十分なものがある。 	
区社協計画	区社協企画委員会をはじめ各種委員会で検討し、理事会において評価	区社協の取組状況の把握	別紙5	1年間の取組を振り返り、次年度の事業に反映	福祉プラン推進＝区社協事業推進という捉え方が浸透していない。	



1 安全が確保され、安心なまち



■福祉保健推進の目標値

目	現在	5年後
西区は治安が良く、安全が確保されたまちだと思える	38.1%	➔ 60%
ごみ出し(曜日、分別など)のルールを必ず守る	75.9%	➔ 100%
ポイ捨てをしないというルールを必ず守る	71.3%	➔ 100%
公共の乗り物でのマナーを必ず守る	44.3%	➔ 100%
駐輪・駐車ルールを守る	63.4%	➔ 70%
ルールを守らない人を見かけたときに注意をすることができる	22.0%	➔ 35%

第2章
基本目標と取組み
1 安全が確保され、安心なまち

区民アンケートから見る福祉保健推進の目標値推移

目標	問	項目	H15 (%)	H19 (%)	伸び率	H21目標値	目標値達成まで
5	問11	地域で未成年の喫煙をほとんど見かけない	11.1	19.9	8.8ポイント増	100.0	80.1ポイント
1	問12	公共の乗り物でのマナーを必ず守る	44.3	42.8	1.5ポイント減	100.0	57.2ポイント
2	問4 (2)	体調が悪くなったときに、相談できるかかりつけの歯科医師がいる	53.1	53.4	0.3ポイント増	90.0	36.6ポイント
2	問4 (1)	体調が悪くなったときに、相談できるかかりつけの医師がいる	55.0	55.4	0.4ポイント増	90.0	34.6ポイント
2	問16	家族以外で自分の世代とは違った人と共に活動する機会があった	38.0	38.2	0.2ポイント増	70.0	31.8ポイント
	問24	今後も西区に住み続けたい	56.5	58.3	1.8ポイント増	90.0	31.7ポイント
3	問20	困ったことがあった場合に助けてくれる近隣の人や近くの友人がいる	53.9	50.9	3.0ポイント減	80.0	29.1ポイント
5	問18	近隣の子どもにあいさつなどの声をかけることがある	57.0	61.1	4.1ポイント増	90.0	28.9ポイント
5	問19	近隣の子どもに注意することができる	60.1	61.5	1.4ポイント増	90.0	28.5ポイント
2	問6	健康を維持するために食生活の改善に既に取り組んでいる	47.6	53.1	5.5ポイント増	80.0	26.9ポイント
3	問15	障害者(児)と共に活動する機会があれば参加したい	30.3	25.4	4.9ポイント減	50.0	24.6ポイント
1	問12	ごみ出しのルールを必ず守る	75.9	76.1	0.2ポイント増	100.0	23.9ポイント
1	問12	ポイ捨てをしないというルールを必ず守る	71.3	76.6	5.3ポイント増	100.0	23.4ポイント
2	問17	自分の世代とは違った人と共に活動する機会があれば参加したい	39.4	37.9	1.5ポイント減	60.0	22.1ポイント
3	問14	障害者(児)と共に活動を行う機会があった	17.1	18.4	1.3ポイント増	30.0	11.6ポイント
1	問9	西区は治安が良く、安全が確保されたまちだと思う	38.1	48.6	10.5ポイント増	60.0	11.4ポイント
1	問13	ルールを守らない人を見かけたときに注意することができる	22.0	23.6	1.6ポイント増	35.0	11.4ポイント
2	問4 (3)	体調が悪くなったときに、相談できるかかりつけの薬剤師がいる	17.8	19.2	1.4ポイント増	30.0	10.8ポイント
2	問3	健康診断などの結果、生活習慣病が特でない	39.7	40.4	0.7ポイント増	50.0	9.6ポイント
2	問2	過去1年の間に健康診断を受けた	70.4	71.2	0.8ポイント増	80.0	8.8ポイント
6	問7	西区からのお知らせや催し物の情報をホームページから得る	2.4	4.0	1.6ポイント増	10.0	6.0ポイント
2	問5	健康を維持するのに必要な身体を動かすことに既に取り組んでいる	35.8	37.6	1.8ポイント増	40.0	2.4ポイント
2	問1	自分が健康だと感じている	77.9	78.9	1.0ポイント増	80.0	1.1ポイント
1	問12	駐輪・駐車ルールを守る	63.4	68.9	5.5ポイント増	70.0	1.1ポイント

区民アンケートの集計結果の概要

地域福祉保健計画推進の中間年にあたり、区民の皆様の取組み状況を把握し、今後の事業展開の資料とするため、平成15年度の計画策定時に行った同じ24項目でアンケートを実施しました。

平成15年度は計画策定にあたり、個人が取り組む意識を調査していますが、今年度は、取組みの実際はどうであるかをも含め調査しています。

アンケート結果を踏まえ、項目によっては具体的な行動計画を立案し各団体・行政ともに推進していく必要があります。

～「西区は治安が良い」が増加～

「西区は治安が良く、安全が確保されたまちだと思う」と回答した人が、48.6%と平成15年度に比べ10.5ポイント増加しました。「あまり思わない」「まったく思わない」と答えた人も半数いることや、思わない理由の「近くに住む人の顔がわからない」「ビルが多く人目につきにくい」が増加していることから、顔の見える関係や近隣の声かけなどの関係づくりが求められます。(問9)

～吸殻のポイ捨て、歩きたばこはやめよう～

「日々の生活の中で、他人のたばこのマナーで嫌だなと思うこと」では、「吸殻のポイ捨て」「歩きたばこ」が前回と同様に高率(77.9%、76.4%)です。人の多い場所での喫煙についても57.2%あり、西区では、横浜駅周辺における屋外喫煙追放・たばこのポイ捨て防止運動に取り組んでいますが、引き続き取組みが必要です。(問10)

～障害者が参加しやすい企画をしよう～

ここ2～3年の間で、障害者(児)の方と共に活動を行う機会があったと答えた割合は増加しましたが、これから参加したいと思う割合が減少しています。日常の地域の行事(お祭り、運動会、防災訓練など)の中に障害者が参加しやすいしくみづくりや企画の工夫をする一方、サポートを必要とする人が自分の気持ちや状況を伝えるなど自らの発信が求められます。(問14 問15)

～あいさつをして顔の見える関係をつくろう～

近隣との関係の中で、ちょっと困っている人がいた場合に、「頼まれて行っていること」はないと回答した人が7割以上でした。今後できることとして多くあげられたのが、声かけや安否確認、話し相手になることです。一方、地域の中で誰が困っているのかわからない、何を必要としているのかわからないという意見が多く、情報をつなぐしくみや顔の見える関係づくりが必要とされています。(問22)

～地域のつながりを強化しよう～

「今後も西区に住み続けたいと」答えた人が、56.5%と平成15年度に比べ、1.8ポイント増加しました。居住年数が長いほど、住み続けたいと回答した割合が高くなっています。大規模なマンション等が増え、新たな住民にも住み続けたいと思ってもらえるように、近隣どうしが助け合い、地域のつながりを強くしていくための支援が求められています。(問24)

「にこやか しあわせ 暮らしのまちプラン」振り返りシート集計表(平成19年度)

基本目標1 安全が確保され、安心なまち

小目標	好ましい行動	区分	「好ましい行動に変えるための働きかけ」とその具体例	団体又は行政の具体的な取組み	団体名 又は 課名	自己評価						
						0	1	2	3	4	99	
(1) 地域全体でサポートを必要とする人を見守る	◎子どもが危険な目(駅周辺や繁華街での恐喝、風俗・薬物の勧誘等。遅い時間の塾帰り。夜遅くまで家の外で遊ぶ等の危険。)にあわない ◎ひとり暮らし高齢者は身近な人に見守られている。	知識 態度 価値観	<子どもや高齢者に、地域に見守る体制があることを伝え、危険から身を守ろうと思えるよう働きかけます> ◎夜の一人歩きの危険性や地域の危険な場所、場面を子どもに教える。 ◎自分で安全を守るべき、安全に帰らなければならないと思うよう働きかける。 ◎地域に見守る手段があることを子どもや高齢者に伝える。	○腕章をつけパトロールし、子どもの安全確保・非行防止 ○転入者を食事に誘う ⑩危険な事例を話して一人行動をとめるように指導 ⑩登下校時の見守り ⑩消防署を安全・安心ステーションとして位置づけ、庁舎イベント、訓練見学等、実施しPRLした ◆子ども、高齢者の安全講座	PTA 食事サービスグループ 幼稚園 民生委 消防署 民生委							
			満足感 サポート	<子どもや高齢者は、自らの安全を心がけ、周囲も見守るよう働きかけます> ◎危険な目にあわないで良かったと思えるよう働きかける。 ◎遅い時間に子どもが一人で帰らないように働きかける。 ◎子どもや高齢者の見守りを行う。 ◎見守り活動について周囲に協力してくれるよう働きかける。	○危険箇所地図の作成 ⑩スクール・サポーターによる登下校時の見守り活動 ◆配食サービス	PTA 警察 食事サービスグループ 地区社協						
			技術 受け皿	<危険から逃れる方法や、相談できる人を知る手段があり、子どもや高齢者を見守る体制があります> ◎危険から逃れる行動やどんな危険があるのかを教える。 ◎塾から一緒に帰るグループがある。 ◎相談できる相手を知ってもらう働きかけをする。 ◎子どもや高齢者を見守る体制がある。	○盗撮・キャッチ商法等の犯罪対策 ○地域の防犯パトロール ○ひとり暮らし高齢者の声かけ、見守り ◆防犯ステッカー携帯 ◆災害時のボランティア活動	西口振興 町内会 ふれあい会 PTA A社						
		知識 態度 価値観	<子どもや高齢者に、地域に見守る体制があることを伝え、危険から身を守ろうと思えるよう働きかけます>									
		満足感 サポート	<子どもや高齢者は、自らの安全を心がけ、周囲も見守るよう働きかけます>	○横浜駅周辺の避難誘導表示設置、混乱防止訓練実施 ⑩民生委員、保健活動推進員、友愛活動推進員に見守り活動の推進を働きかけている	総務課 福祉保健課							
		技術 受け皿	<危険から逃れる方法や、相談できる人を知る手段があり、子どもや高齢者を見守る体制があります>	○ふれあい会活動支援、結成相談 ○徘徊認知症高齢者の保護のための連絡会開催	福祉保健課 サービス課							

「評価」欄について(自己評価です)

- 0...取り組んでいない
- 1...計画中・検討中
- 2...今年度から新たに取組みを開始した
- 3...取組中(すでに今年度実施した)、継続中
- 4...取組み内容を改善した、又は充実を図った
- 99...取組みが浸透したので廃止、又は他の事業に転換を図った

評価欄が空欄のものは、20年6月現在、振り返りシートを事務局で集約できなかったものです。

「具体的な取組み」欄が空欄のものは、現在その取組が行われていない(予定がない)ことを示しています。

● 行動を起こす前に必要な働きかけ
課題を解決するために、知識を与えたり、やってみよう、やるべきという気持ちを起こさせるような取組み

● 行動を維持するために必要な働きかけ
やってよかったという気持ちを起こさせるような取組みや、行動を続けていくために必要な周囲の人のサポート

● 行動を起こすときに必要な働きかけ
行動するための技術を得させるような取組みや、やろうと思ったときにすぐ行動に移せるための社会資源、受け皿

「団体または行政の具体的な取組み」欄について

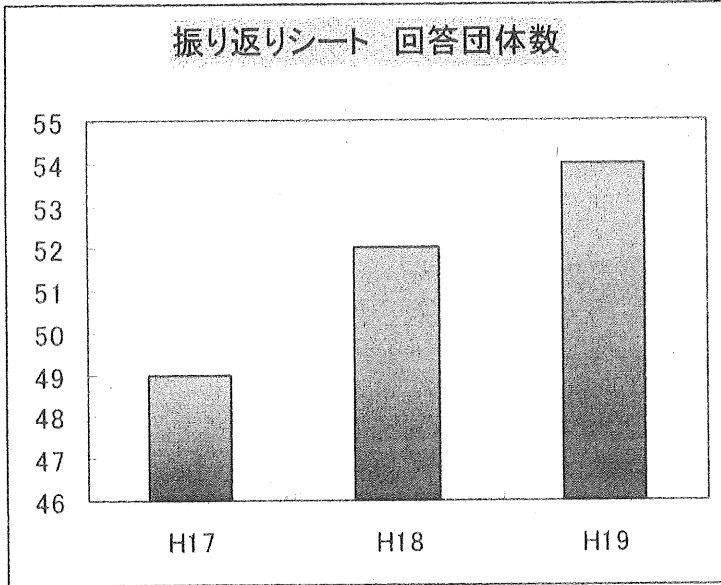
- 計画策定時(平成16年度末)現在取り組んでいるもの
 - ◆ 計画策定時現在、今後5年のうちに新たに取組み予定のもの
 - ⑩ 計画書には記載されていないが、すでに取り組んでいる又は、今後取組み予定であることが19年度にわかったもの
- 【リーディング】重点的に取り組む事項として、計画書に記載されているもの

表の見方

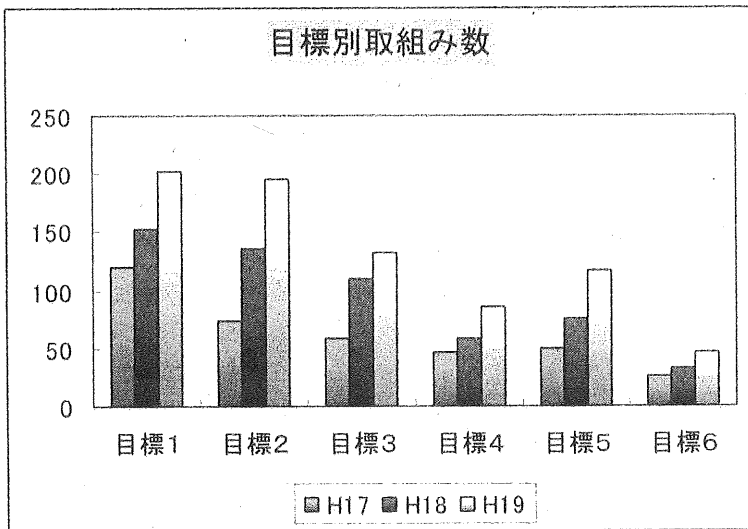
基本目標1 安全が確保され、安心なまち

小目標	好ましい行動	区分	「好ましい行動に変えるための働きかけ」とその具体例	団体又は行政の具体的な取組み	団体名又は課名	自己評価					
						0	1	2	3	4	99
(1) 地域全体でサポートを必要とする人を見守る	◎子どもが危険な目(駅周辺や繁華街での恐喝、風俗・薬物の勧誘等、遅い時間の塾帰り、夜遅くまで家の外で遊ぶ等の危険。)にあわない ◎ひとり暮らし高齢者は身近な人に見守られている。	知識 態度 価値観	<p><子どもや高齢者に、地域に見守る体制があることを伝え、危険から身を守ろうと思えるよう働きかけます></p> <ul style="list-style-type: none"> ◎夜の一人歩きの危険性や地域の危険な場所、場面を子どもに教える。 ◎自分で安全を守るべき、安全に帰らなければと思うよう働きかける。 ◎地域に見守る手段があることを子どもや高齢者に伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> ○腕章をつけパトロールし、子どもの安全確保・非行防止 ○転入者を食事会に誘う ○薬物防止街頭キャンペーン ⑩危険な事例を話して一人行動をとめるように指導 ⑪防犯教室、交通安全キャンペーンの開催 ⑫保護者への防犯パトロールの腕章配布 ⑬警察と連携した防犯教室開催 ⑭PTAと連携し、緑日パトロール実施 ⑮ふれあい会結成の働きかけ ⑯安心・安全教室(防犯指導) ⑰子どもを下校時に見守っている「まもり隊」があることを子どもに伝える ⑱登下校時の見守り ⑲包括支援センターの訪問活動 ⑳地域区内に手作りの看板を立てて注意を促す ㉑消防署を安全・安心ステーションとして位置づけ、庁舎イベント、訓練見学等、実施しPRした ◆子ども、高齢者の安全講座 ◆NPOと連携し児童への防犯啓発 ◆小中高生対象の薬物防止啓発 	PTA 食事サービスグループ 保護司会 薬剤師会 幼稚園 警察 中学校 中学校 中学校 ケアプラザ 小学校 小学校 民生委 ケアプラザ 自主活動グループ 消防署 民生委 PTA 医師会						
		満足感 サポート	<p><子どもや高齢者は、自らの安全を心がけ、周囲も見守るよう働きかけます></p> <ul style="list-style-type: none"> ◎危険な目にあわないで良かったと思えるよう働きかける。 ◎遅い時間に子どもが一人で帰らないように働きかける。 ◎子どもや高齢者の見守りを行う。 ◎見守り活動について周囲に協力してくれるよう働きかける。 	<ul style="list-style-type: none"> ○危険箇所地図の作成 ○食事会で近隣の状況を知り、見守り活動 ○子どもの見守りのための声かけを地域に依頼 ⑩「子ども110番の家」を地図上に記入 ⑪保護者に見守りの声かけを依頼 ⑫自治会等に見守りの声かけを依頼 ⑬小学校に防犯タオルなどを配布 ⑭地域防犯マップ作成 ⑮長期休業前に「生活上の注意」を配布し、防犯意識を高める ⑯子ども110番の家の点検・拡大 ⑰西前小学援隊の取組み ⑱歯科診療の予約時間を考慮する ⑲ふれあい会の代表を集め、互いの活動紹介や会食交流会等を開催 ⑳スクール・サポーターによる登下校時の見守り活動 ㉑子どもの見守り活動の成果などを担い手や地域にお知らせしている。 ⑳帰宅が遅くなる時は、暗い所を避け、一人にならないようにみんなで話し合っている ㉑地域の見守り隊を発足し、ベスト、腕章、名札を作成 ◆配食サービス ◆災害時等に適切な対応するための講習会 	PTA 食事サービスグループ PTA PTA PTA PTA 女性団体 中学校 中学校 小学校 歯科医師会 地区社協 警察 ケアプラザ 障害者施設 PTA 食事サービスグループ 地区社協 障害者団体 西口振興						
		技術 受け皿	<p><危険から逃れる方法や、相談できる人を知る手段があり、子どもや高齢者を見守る体制があります></p> <ul style="list-style-type: none"> ◎危険から逃れる行動やどんな危険があるのかを教える。 ◎塾から一緒に帰るグループがある。 ◎相談できる相手を知ってもらおう働きかけをする。 ◎子どもや高齢者を見守る体制がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ○盗撮・キャンチ商法等の犯罪対策 ○地域の防犯パトロール ○ひとり暮らし高齢者の声かけ、見守り ○在宅介護者の訪問 ⑩防犯教室の開催 ⑪登下校経路を消防車両及び職員が巡回 ⑫女性防犯隊として活動している ⑬友愛活動推進員での見守り・訪問 ⑭子ども110番の家、長寿社会対策推進協議会の設置 	町内会 ふれあい会 あげぼの会 PTA 消防 女性団体 老人クラブ 警察						

振り返りシートから見る第1期計画の評価



・114 団体に依頼、回答率 48.2%
(19 年度実績)



第1期計画策定時より1番取組み数の増加率が高いのは「目標2」次いで、「目標5」、「目標3」「目標4」となっている。

リーディング事業への取組み状況

事業	取組み	取組み状況	課題等
区民どうしの情報交換支援事業	区民利用施設へのパソコンの設置及び区民研修の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・情報ボランティア育成講座を開催(⑰⑱) ・藤棚地域ケアプラザを拠点に情報アドバイザー「eネットにし探検隊」が活動開始。(⑰) ・ホームページで地域情報を発信。(⑱～) 	
	地域情報ネットワークの作成支援	<ul style="list-style-type: none"> ・検索しやすい西区ホームページの作成(⑲) ・広報よこはま区版のページ数を増やし、タイムリーな情報掲載(⑲) ・子育て支援組織のホームページ開設、情報誌発行に向けた支援(⑱⑲) 	
地域の中の誰もが集える場づくり	地域ケアプラザの拠点化検討	<ul style="list-style-type: none"> ・地域づくりリーダー研修を開催し、地域ケアプラザの課題等を共有した。(⑰) 	<ul style="list-style-type: none"> ・「地域の身近な福祉保健活動拠点」として区民に浸透するよう周知、支援継続
	地域内の空きスペースの利用検討	<ul style="list-style-type: none"> ・精神障害者の地域活動支援施設「憩いの場」の運営支援(⑱⑲) ・団塊の世代等を対象に具体的な事業企画を募集し、実現するための説明会を実施(⑲) ・商店街活性化連絡会の立ち上げに向けてピアリング実施(⑲) 	<ul style="list-style-type: none"> ・「憩いの場」は19年度終了。平成20年度に生活支援センター開所
情報バリアフリー事業	社会的偏見をなくすための啓発事業の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントや講演会等で地域の人々を対象に障害や疾病を正しく理解する機会をもつ(⑰～⑳) ・障害の理解を深めるため、障害者が講師となり、区職員の研修を実施(⑱) ・法人型地域活動ホームの建設に関するイベント等で広く活動内容を周知(⑱⑲) 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成21年法人型地域活動ホーム開所予定
	障害者情報バリアフリー指針づくり 窓口やイベント時の手話通訳、通訳、一時保育の確保・情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ・各種イベント時に手話通訳や一時保育を実施(⑰～) ・外国人向けのゴミ分別リーフレット作成(⑱) ・聴覚障害者等へ伝達方法について区役所内に周知(⑱) 	<ul style="list-style-type: none"> ・各部署の対応をまとめ、ガイドライン作成

リーディング事業への取組み状況

事業	取組み	結果	課題等
「サポートが必要な人」の安全確保対策事業	災害時にサポートが必要な人への支援	<ul style="list-style-type: none"> ・「災害時にサポートが必要な人への支援のためのガイドライン」の作成、普及(⑰～) ・民生・児童委員協議会で「災害時一人も見逃さない」研修実施(⑱) ・モデル地区での取組みを中心とした要援護者の防災対策推進(⑳～) 	<ul style="list-style-type: none"> ・「ふれあい会」の支援とともに、高齢者の見守り体制の充実 ・災害時ボランティアネットワークの構築支援
子どもを取り巻くたばこ対策事業		<ul style="list-style-type: none"> ・横浜駅周辺における完全分煙型の喫煙所「ハマ・マナステーション」を設置(⑱) ・禁煙講演会やイベントなどを通じて、啓発(⑱～) 	
庁内各部署、関係機関との協議会設置		<ul style="list-style-type: none"> ・「子どもが健やかに成長できるまち」推進のための懇談会を開催し、関係機関の連携をはかりました。(⑱～) ・子ども関係団体の連携促進のためのリーフレット「LINK」作成(⑳) 	
地域で見守る子育て		<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民を対象とした「CAP(子どもへの暴力防止)ワークショップ」の開催を通じて子どもを協力して見守る体制づくりを支援(⑰、⑱) 	

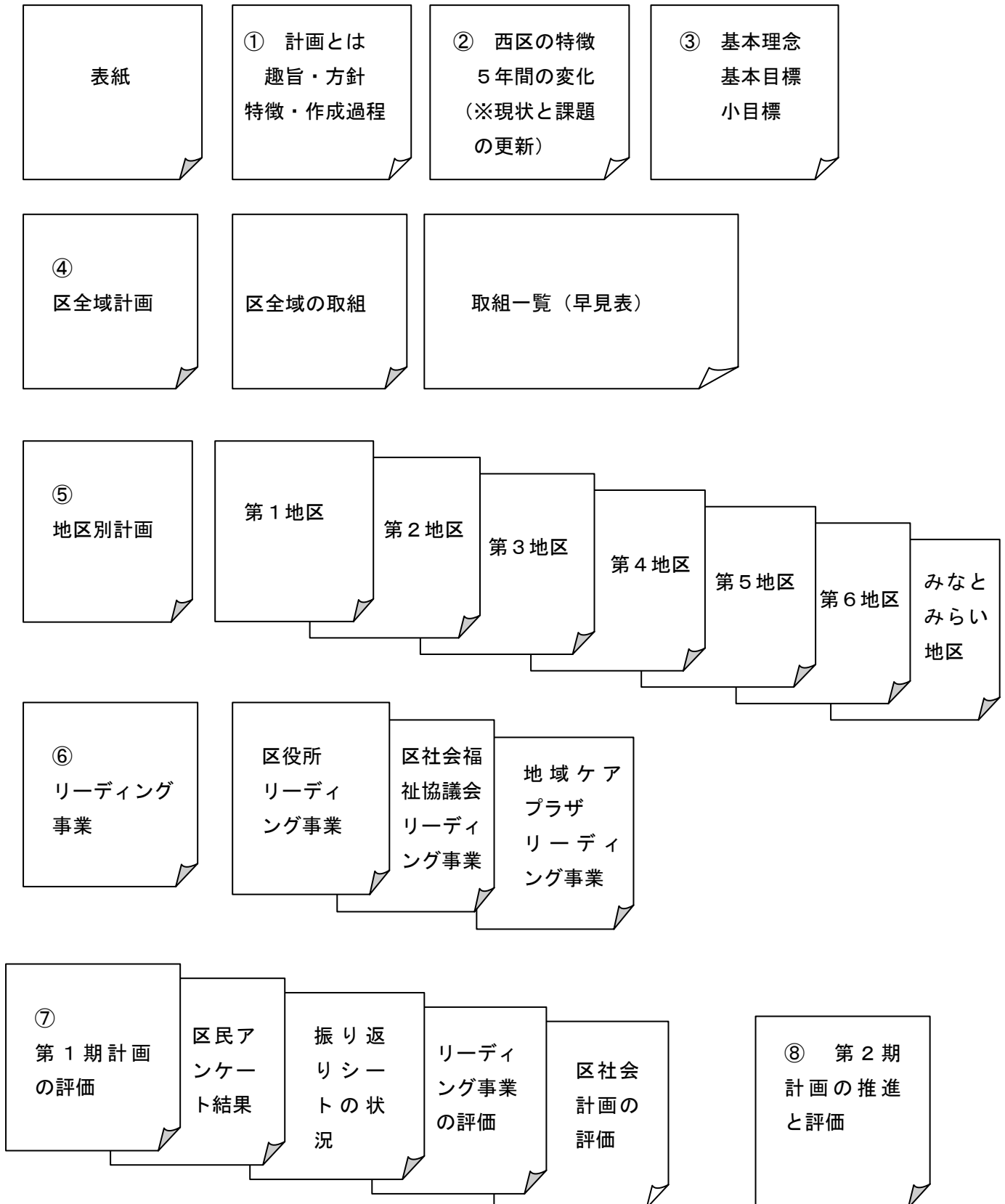
区社協福祉プランの評価について

方法	目的	評価を実施することによる効果	取組み状況	評価実施上の課題
区社協企画委員会をはじめ各種委員会で検討し、理事会において評価	区社協の取組状況の把握	1年間の取組を振り返り、次年度の事業に反映	次表参照	福祉プラン推進＝区社協事業推進という捉え方が浸透していない。

事業	取組	結果	課題等
小地域活動の推進・支援	地区社協支援	<ul style="list-style-type: none"> ・地区担当制 ・研修会の実施 ・情報交換の場作り（地区社協分科会） ・活動費助成 	
	地域ケアシステムの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・地域ケアプラザ地域交流コーディネーター連絡会の実施 ・ケアプラザとの協働 	
ボランティア推進・支援活動	ボランティア相談・調整・情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ・ニーズ調査 ・もくせい・HPを活用した情報提供 ・ボランティアニュースの発行 	<ul style="list-style-type: none"> ・区内の関係機関との連携の仕組みづくり ・情報の受け手にあわせた広報媒体の選択
	ボランティア・市民活動の育成・支援	<ul style="list-style-type: none"> ・講座の実施 ・活動費助成（区社協ふれあい助成金） 	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関との連携の仕組みづくり
	災害ボランティアネットワーク	<ul style="list-style-type: none"> ・区との協働で準備会 ・シミュレーション訓練の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域防災拠点との連携 ・ネットワーク参加者（個人・団体）の増加
	福祉教育の推進・支援		<ul style="list-style-type: none"> ・学校・教員へのアプローチ
福祉ニーズのある人への支援	子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てサポートシステム事業の実施 ・親子ふれあい会支援 ・子育て支援団体との連携（児童福祉関係分科会） 	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援拠点への移管
	障がい児・者支援	<ul style="list-style-type: none"> ・学齢障がい児余暇支援事業の実施 ・災害時にサポートが必要な人への支援マニュアルの作成 ・障害者週間キャンペーンの実施 ・啓発講座の実施 ・障がい関係団体との連携（障がい者福祉関係分科会） 	<ul style="list-style-type: none"> ・法人型活動ホームとの役割分担 ・地域防災拠点との連携 ・継続することで啓発 ・単独での啓発講座は効果が薄い ・当事者団体のエンパワメントが必要
	高齢者支援	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者支援関係機関との連携（高齢者福祉関係分科会） 	
	送迎サービス事業		<ul style="list-style-type: none"> ・運営経費の確保 ・運転ボランティアの確保
相合	地域福祉権利擁護事業	<ul style="list-style-type: none"> ・あんしんセンター事業 	
報福発社信情	広報紙の発行・ホームページの活用	<ul style="list-style-type: none"> ・もくせい 年3回発行 全戸配布 ・区社協HPの活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・読まれる紙面づくり ・情報の受け手にあわせた広報媒体の選択

第 2 期計画の構成要素について（案）

【構成のイメージ】



区全域計画素案の作成方法について（案）

「④区全域計画」について、次の方法で素案（たたき台）を作成します。
次回以降の本委員会でご検討いただき、修正を加え素案とします。

1 区全域の取組

区民アンケート結果、振返りシートの状況、リーディング事業・区社協計画の進捗など第1期計画の推進状況を踏まえ、事務局で素案（たたき台）を作成します。

2 取組一覧

(1) 団体の取組

振返りシートの状況や団体への調査・ヒアリングにより、第1期計画の各団体の取組を更新し、素案（たたき台）とします。

(2) 個人の取組

21年度に行うアンケート結果をもとに第1期計画の個人の取組を更新し、素案（たたき台）とします。

(3) 行政等（区役所、区社協、地域ケアプラザ）の取組

第1期計画の行政の取組の推進状況及び区社協計画の推進状況を踏まえるとともに、地域ケアプラザとの関係性・協働・役割分担について確認し、3者の取組の素案（たたき台）とします。

【参考】

「⑤地区別計画」については、議題4において提案します。

その他の構成要素については、事務局で素案（たたき台）を作り、次回以降の委員会でご検討いただき、修正を加え素案とします。

地区別懇談会について

地域に暮らす人たちが中心となり、身近な地域におけるきめ細やかな福祉保健の推進を図るための話し合いの場です。

また、懇談会を通じて、区全体で推進してきた取組みを、地域特性や課題に合わせ、より身近な地域での取組みへと広げていくとともに、話し合われたことや具体的な取組みを第2期計画における地区別計画に反映させることとしています。

【開催単位】

各地区連合町内会（みなとみらい地区は今後実施予定）全7地区

【メンバー】

各地区で町内会やこども、障害、高齢者、防犯などさまざまな分野・団体に活動されている方など（各地区で10～18人）

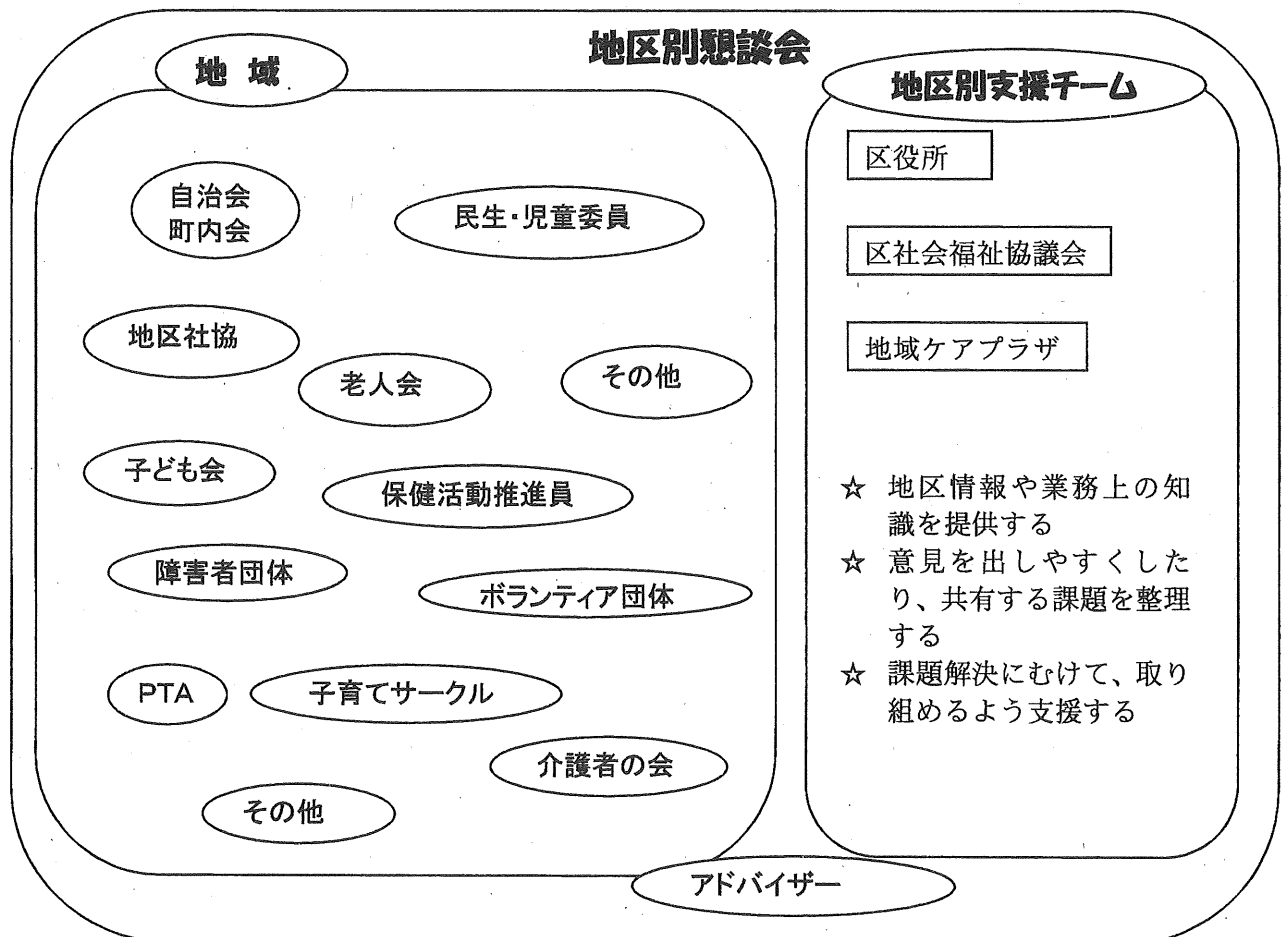
【支援体制】

区役所、区社会福祉協議会及び地域ケアプラザは、チームとして話し合いに参加するとともに、懇談会の運営や懇談会の取組みの支援をします。

アドバイザーは懇談会の進め方や他地域の取組み等について助言します。

【懇談会で話し合うこと】

- ① 地域の現状を確認します。
地区の特性、各団体の活動、地域の拠点、社会資源など
- ② 課題を整理し、地域全体の課題を抽出します。
課題の優先度や重要度などを確認します。
- ③ 地域の目指す姿（目標）に到達できるように、具体的な活動につなげます。



地区別計画の作成方法 (案)

20.10

21.4

21.7頃

22.4

第2期計画の策定

懇談会

地域

策定委員会
(21.3月下旬)

地区別懇談会の
開催状況の報告

私たちのまちってどんなまち

策定委員会
(21.6月下旬)
地区別計画の
項目案の検討

地区別計画のイメ
ージを提示

こんなまちになるといいな・・・
そのために地域でできることを探そう

策定委員会
(21.7月下旬)
第2期計画素案策
定に向けた検討

地区別懇談会とし
ての地区別計画の
案を提出

具体的な行動計画を立てる

推進・評価委員会
(21.9月下旬)

策定委員会
(21.9月下旬)
第2期計画
素案策定

地区別計画素案
の周知・意見募集

推進・評価委員会
(22.2月中旬)

策定委員会
(22.1月下旬)
第2期計画
確定案作成

第2期計画
の周知

取組みを進めるた
めの作戦会議

第2期計画
スタート

懇談会で話し合ったことを
伝え、広くみんなの意見を
聞く

アンケート・
拡大懇談会
意見交換会など

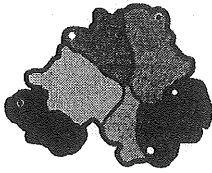
にこやか
しあわせ
びらびら
のまち

例えば・・・

- ☆ご近所づきあい
と支えあいを大切
にするまち
- ☆みんなが声をか
けあう安心なまち
- ☆みんなが元気に
イキイキと暮らせる
まち

計画書(地区別計画)イメージ

第〇地区



地図

地区の特徴 (人口、高齢化率など)

目標 (めざす姿)

課題

現在取り組まれていること

◎具体的な行動目標

～行政の取組～

～社協の取組～

～地域ケア
ラザの取組
～

平成 21 年度実施分 区民アンケートについて (案)

アンケートの目的

平成 15 年 11 月に課題の量的な把握と計画策定に反映するため、区民へ意識調査（区民アンケート）を実施しました。

その結果に基づいて、5 年間の取組状況を評価するための「西区地域福祉保健推進の指標」を設定しました。（※資料）

指標は策定 5 年後の期待値として、数値を定めました。

計画の最終年度である平成 21 年度に平成 15 年度と同じアンケート調査を実施し、区民の意識がどのように変化したのかを把握します。

評価の効果

- ・ 5 年間の中期的取組み状況を把握できる。
- ・ 取組みが数値となって表されることで、活動に対する達成感が得られる。
- ・ 個人、団体、行政の取組みが全体としてどのくらい進んだのか確認できる。

第 2 期計画への反映

- ・ 取組みが進んだところや少ないところなど 5 年間の変化を示し、重点的に取り組むべき課題として計画書に盛り込む。
- ・ 自由意見欄等から広く区民の声を拾い、具体的な取組みを行う際のヒントとなるよう示す。

21 年度実施アンケート内容について

- ・ 実施時期は平成 21 年 4 月～5 月を予定。
- ・ 経年的に意識の変化を見るため、質問項目を大きく変えられない。
- ・ 区域計画、地区別計画策定にあたり、広く意見を反映できるような質問項目を 1 問程度追加できないか。

（例）あなたの住むまちがどのようになったらよいと思いますか？

自由意見もしくは選択肢

にこやか しあわせ 暮らしのまちプラン

「西区地域福祉保健計画」推進のための区民アンケート

西区では、住み慣れたまちで『誰もが(に)こやかに、誰もが(し)あわせに、いきいきと(く)らし続けること』をめざして、多くの区民の皆様にご参画いただき策定した西区地域福祉保健計画に基づき、区民の皆様とともにまちづくりを推進しております。

平成21年度までの5年間の計画の期間としておりますが、本年は、その中間年にあたりますので、区民の皆様のご取り組み状況を把握し、今後の計画推進の資料とさせていただきますため、アンケートを実施いたします。

お忙しいところ大変恐縮ですが、趣旨をご理解の上、調査にご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

平成19年 8月

横浜市西区長

二木 健夫

ご記入にあたってのお願い

- ★ このアンケート調査の対象者は、18歳以上の西区民2,500人を無作為に抽出させていただきます。
- ★ 質問の中の「あなた」とは、封筒の宛名のご本人を指しますので、質問にはその方自らがお答えください。
なお、ご本人がご記入できない場合は、ご家族などご本人の状況をご存知の方がご記入ください。
- ★ 1ページから最後のページまで順にお答えください。回答は、当てはまる番号に○をつけてください。
質問文にある「1つだけ○」、「あてはまるものすべてに○」などの説明に従ってご回答ください。
- ★ ご記入いただいた調査票は 9月4日(火)までに、同封の返信用封筒をお使いになってご返送ください。
- ★ 計画に関する情報はホームページでもご覧いただけます。
<http://www.city.yokohama.jp/me/nishi>
- ★ このアンケート調査についてご不明な点がございましたら次のところまでお問い合わせください。

〈問い合わせ先〉

西区 福祉保健課 事業企画係

電話 320-8437 FAX 324-3703

電子メール ni-hukuho@city.yokohama.jp

* お答えいただいた内容は本調査の目的以外に使用したり、個人の内容を公表することは一切ありません。

はじめよう 今日からわたしにできること

まず、はじめに、あなた自身のことについておたずねします。

《あてはまる番号を○で囲み、()には具体的にご記入ください。差しつかえのない範囲でご記入ください。》

[居住地区] あなたのお住まいの町名が含まれている番号に○をしてください。

- 1 桜木町・花咲町・紅葉ヶ丘・宮崎町・戸部本町・戸部町・御所山町
- 2 西戸部町3丁目・伊勢町3丁目・中央1, 2丁目・西前町
- 3 藤棚町・元久保町・東久保町・久保町・浜松町
- 4 老松町・東ヶ丘・赤門町・霞ヶ丘・西戸部町1丁目, 2丁目・境之谷
伊勢町1, 2丁目
- 5 高島1, 2丁目・平沼1, 2丁目・西平沼町・岡野1, 2丁目
南幸1, 2丁目・北幸1, 2丁目・緑町・みなとみらい
- 6 浅間町・南浅間町・浅間台・楠町・宮ヶ谷・南軽井沢・北軽井沢

[職業] あなたの職業について1つだけ○をつけてください。

- 1 会社員 2 公務員 3 自営業 4 主婦 5 学生
- 6 パート・アルバイト 7 無職 8 その他 ()

[居住形態] あなたのお住まいの形態について1つだけ○をつけてください。

- 1 持ち家 (一戸建て) 2 持ち家 (マンション・共同住宅)
- 3 賃貸住宅 (一戸建て) 4 賃貸住宅 (マンション・公営, 公団住宅・アパート)
- 5 社宅・公務員住宅 6 その他 ()

[居住年数] あなたの西区での居住年数について1つだけ○をつけてください。

- 1 3年未満 2 3~10年未満 3 10~20年未満
- 4 20~30年未満 5 30~40年未満 6 40年以上

[同居家族] あなたと一緒に暮らしている人はいますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 いない (单身) 2 配偶者 3 子ども 4 親 5 孫
- 6 兄弟姉妹 7 祖父母 8 その他 ()

[性別] あなたの性別は 1 男 2 女

[年齢] あなたの年齢は

- 1 (18~24歳) 2 (25~29歳) 3 (30~34歳) 4 (35~39歳)
- 5 (40~44歳) 6 (45~49歳) 7 (50~54歳) 8 (55~59歳)
- 9 (60~64歳) 10 (65~69歳) 11 (70~74歳) 12 (75~79歳)
- 13 (80歳以上)



誰もが こやかに 誰もが あわに
いきいきと らせるまち
 に・し・く

以下の質問に順にお答えください。

《あてはまる番号を○で囲み、()には具体的にご記入ください。》

問1 あなたは現在(この2~3か月間)のご自分の健康についてどのように感じていますか。

- 1 とても健康 2 まあまあ健康 3 あまり健康でない 4 健康でない

問2 あなたは過去1年の間に健康診断を受けましたか。

- 1 受けた 2 受けていない

健康診断を受けなかった理由であてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 忙しくて受けられない 2 費用が高くて受けられない
3 健康診断の実施時間には行かない 4 必要がない
5 病気を発見されるのが怖い
6 その他 ()

問3 あなたはここ1~2年の間で病院(診療所)や健康診断などで診断された生活習慣病などはありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 ない 2 高血圧 3 高脂血症 4 糖尿病 5 肥満
6 骨粗しょう症 7 歯の病気(虫歯、歯周病など)
8 その他 ()

問4 あなたは自分の体調が悪くなったときに、すぐに相談できるかかりつけの医師、歯科医師、薬剤師がいますか。それぞれについてお答えください。

- | | | |
|--------|------|-------|
| A 医師 | 1 いる | 2 いない |
| B 歯科医師 | 1 いる | 2 いない |
| C 薬剤師 | 1 いる | 2 いない |

問5 あなたは自分の健康を維持するのに必要な「スポーツ、ウォーキングなど週2回、1回30分以上の身体を動かすこと」に今後取り組みたいと考えていますか。

- 1 すでに取り組んでいる 2 今すぐに取り組みたい
3 そのうちに(6か月以内に)取り組みたい 4 具体的に考えていない
5 健康上の理由で運動ができない

問6 あなたは自分の健康を維持するために、バランスの良い食事など食生活の改善に今後取り組みたいと考えていますか。

- 1 すでに取り組んでいる 2 今すぐに取り組みたい
3 そのうちに(6か月以内に)取り組みたい 4 具体的に考えていない

問7 あなたは西区からのお知らせ（福祉・健康のお知らせなど）や催し物（生涯学習、啓発講演会など）の情報をどこで入手しますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 広報よこはま西区版（世帯配布用）
- 2 自治会・町内会の回覧板
- 3 掲示板
- 4 チラシ
↓（どこに置いてありましたか？）
 - ・ 区役所窓口
 - ・ 公共施設（図書館、スポーツセンター、地区センターなど）
 - ・ 行政サービスコーナー
 - ・ 行政からのPRボックス（駅や郵便局などに設置）
- 5 口コミ
↓（どなたから聞きましたか？）
 - ・ 区役所の窓口職員
 - ・ 友人、知人など
 - ・ 家族
- 6 区のホームページ
- 7 その他（ ）

問8 あなたはインターネットを活用していますか。

- 1 活用している
- 2 活用していない

問9 あなたは、「西区は治安が良く、安全が確保されたまち」だと思いますか。

- 1 とても思う
- 2 思う
- 3 あまり思わない
- 4 全く思わない

↓
治安が良く、安全が確保されていると思わない理由は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

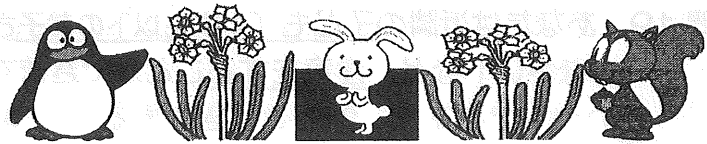
- 1 街灯が暗い
- 2 交番に誰もいない
- 3 ビルが多く人目につきにくい
- 4 近くに住む人の顔がわからない
- 5 近隣で盗難など事件が起きる
- 6 風紀を乱す情報が氾濫している
- 7 その他（ ）

問10 あなたは日々の生活の中で、他人のタバコのマナーでいやだなと思うこと（気になること）がありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 歩きタバコ
- 2 吸殻のポイ捨て
- 3 人の多い場所での喫煙
- 4 禁煙場所での喫煙
- 5 妊婦の前での喫煙
- 6 喚気設備のない室内等での喫煙
- 7 周囲の人に『吸ってもいいですか？』の声かけをしない

問11 あなたは、お住まいの地域（日常生活圏）で未成年者の喫煙を目にすることはありますか。

- 1 よく見かける
- 2 時々見かける
- 3 あまり見かけない
- 4 ほとんど見かけない



問 12 あなたは以下のルールを守っていますか。それぞれについてお答えください。

A ごみ出し (曜日、分別など)

- 1 必ず守る 2 守る 3 あまり守らない 4 守らない

B ポイ捨てをしない

- 1 必ず守る 2 守る 3 あまり守らない 4 守らない

C 駐輪・駐車

- 1 必ず守る 2 守る 3 あまり守らない 4 守らない
5 どちらも利用していない

D 公共の乗り物でのマナー (優先席への譲り合いなど)

- 1 必ず守る 2 守る 3 あまり守らない 4 守らない

問 13 あなたはルールを守らない人を見かけたときに注意をすることができますか。

- 1 いつもできる 2 ときどきできる 3 あまりできない 4 できない

問 14 あなたはここ2～3年の間で、障害者(児)の方と共に活動を行う機会がありましたか。

- 1 たくさんあった 2 少しあった 3 あまりなかった 4 なかった

問 15 あなたは今後、お住まいの地域の中で障害者(児)の方と共に活動する機会(同じ場所で同じ体験をするような活動など)があれば、参加したいと思いますか。

- 1 積極的に参加したい 2 参加したい 3 あまり参加したくない
4 参加したくない 5 わからない

問 16 あなたはここ2～3年の間で、家族以外で自分の世代とは違った方(子どもと高齢者、中高年と青少年など)と共に活動する機会がありましたか。

- 1 たくさんあった 2 少しあった 3 あまりなかった 4 なかった

問 17 あなたは今後、お住まいの地域の中で、自分の世代とは違った方と共に活動する機会(年長者の方から生活の知恵や昔の話を聞く、または自分が伝えるなど)があれば、参加したいと思いますか。

- 1 積極的に参加したい 2 参加したい 3 あまり参加したくない
4 参加したくない 5 わからない

問 18 あなたは近隣の子ども(中学生以下のお子さん)にあいさつなど、声をかけることがありますか。

- 1 よくある 2 ときどきある 3 あまりない 4 ない

E 通院や施設への行き帰りの付き添い

- 1 している 2 していない

↓ (今後は)

- | | | | |
|----------|-----------|-----------|--------|
| 1 かなりできる | 2 ときどきできる | 3 あまりできない | 4 できない |
|----------|-----------|-----------|--------|

F 部屋の掃除や片づけ

- 1 している 2 していない

↓ (今後は)

- | | | | |
|----------|-----------|-----------|--------|
| 1 かなりできる | 2 ときどきできる | 3 あまりできない | 4 できない |
|----------|-----------|-----------|--------|

G 草むしり

- 1 している 2 していない

↓ (今後は)

- | | | | |
|----------|-----------|-----------|--------|
| 1 かなりできる | 2 ときどきできる | 3 あまりできない | 4 できない |
|----------|-----------|-----------|--------|

H 話し相手

- 1 している 2 していない

↓ (今後は)

- | | | | |
|----------|-----------|-----------|--------|
| 1 かなりできる | 2 ときどきできる | 3 あまりできない | 4 できない |
|----------|-----------|-----------|--------|

I おかずなどのおすそ分け

- 1 している 2 していない

↓ (今後は)

- | | | | |
|----------|-----------|-----------|--------|
| 1 かなりできる | 2 ときどきできる | 3 あまりできない | 4 できない |
|----------|-----------|-----------|--------|

問 23 あなたはこれまで、お住まいの地域で行われている以下の活動に参加したことがあるですか。また、これまで参加したことがない方は、今後機会があれば、参加したいと思いますか。それぞれについてお答えください。

A 自治会・町内会などの活動（役員活動）

- 1 参加したことがある 2 参加したことがない

↓ (今後は)

- | | |
|--------------|-----------|
| 1 積極的に参加したい | 2 参加したい |
| 3 あまり参加したくない | 4 参加したくない |

B 自治会・町内会で行う地域行事（お祭り、運動会など）

- 1 参加したことがある 2 参加したことがない

↓ (今後は)

- | | |
|--------------|-----------|
| 1 積極的に参加したい | 2 参加したい |
| 3 あまり参加したくない | 4 参加したくない |

C 自治会・町内会の部会活動（子ども会、老人会、青年部、婦人部など）

- 1 参加したことがある 2 参加したことがない

↓ (今後は)

- | | |
|--------------|-----------|
| 1 積極的に参加したい | 2 参加したい |
| 3 あまり参加したくない | 4 参加したくない |

D 自主的なグループサークル活動（学習、趣味、スポーツ・レクリエーションなど）

- 1 参加したことがある 2 参加したことがない

↓ (今後は)

- | | |
|--------------|-----------|
| 1 積極的に参加したい | 2 参加したい |
| 3 あまり参加したくない | 4 参加したくない |

E 高齢者や障害者（児）への手助けなどの福祉活動

- 1 参加したことがある 2 参加したことがない

↓ (今後は)

- | | |
|--------------|-----------|
| 1 積極的に参加したい | 2 参加したい |
| 3 あまり参加したくない | 4 参加したくない |

F 健康づくり講座

- 1 参加したことがある 2 参加したことがない

↓ (今後は)

- | | |
|--------------|-----------|
| 1 積極的に参加したい | 2 参加したい |
| 3 あまり参加したくない | 4 参加したくない |

問24 あなたは今後も（高齢になっても、支援が必要になっても）西区に住み続けたいと思っていますか。

- 1 どちらかというに住み続けたい 2 どちらかというに住み続けたくない
3 考えたことがない（わからない）



近隣で、困っている人を支える関係づくりのアイデアがあれば、ぜひ、ご記入ください。

Large empty rounded rectangular box for writing ideas.

ご協力ありがとうございました。返信用封筒にてご返送ください。